

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	膵切除における抗血栓薬服用歴が術後経過に及ぼす影響に関する研究 (倫理委員会承認番号：476)
当院の研究責任者 (所属)	海保 隆 (医務局外科)
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	奈良県立医科大学 消化器・総合外科学 教授 庄雅之
本研究の目的	膵切除患者の術後出血を主要評価項目として、周術期における抗血栓薬の影響を評価する。
調査データの 該当期間	当該施設において2015年1月から2017年12月の期間に、膵切除を施行された症例
研究の方法 (対象となる方)	2015年1月より2017年12月までの間に当院および日本肝胆膵外科学会専門制度認定修練施設から募った研究参加施設で膵切除を受けられた患者様
研究の方法 (使用する情報)	調査・検査項目 1) 通常の診療範囲内で収集する項目 「主要評価項目」 膵切除後術後出血の発症 術後出血はISGPS Postpancreatectomy hemorrhage の定義により評価する 「副次評価項目」 術後出血発症までの時間 各抗血栓薬ごとの術後出血の発症

	<p>術後合併症（術後血管血栓疾患、膵液瘻、術後胃停滞遅延、腹腔内膿瘍）</p> <p>術後生存期間</p> <p>（術前項目）</p> <p>年齢、性別、既往歴（虚血性心疾患、不整脈、脳血管疾患、血栓症、心血管ステント治療歴、糖尿病、血液透析、胃十二指腸潰瘍）、BMI、ASA score、抗血栓薬の服用歴（薬の種類、服用期間、休薬期間）、術前治療の有無</p> <p>（手術関連項目）</p> <p>術式、手術時間、出血量、輸血量、他臓器合併切除の有無</p> <p>（術後項目）</p> <p>病理診断、術後合併症（Clavien-Dindo 分類、術後出血、術後血管血栓疾患、膵液瘻、術後胃停滞遅延、腹腔内膿瘍）、在院死の有無、在院日数、術前・術後補助療法の内容・施行期間、術後生存期間</p>
資料・情報の他機関への提供	本研究において採取した試料、得られたデータ等を将来別の研究に二次利用する予定はない。
個人情報の取扱い	カルテから、名前、住所など、患者様を直接同定できる個人情報を削除した上で、上述の情報のみを残したデータを用いて解析する。
本研究の資金源（利益相反）	なし
お問い合わせ先	<p>奈良県橿原市四条町 840</p> <p>奈良県立医科大学附属病院 消化器・総合外科 担当医師 中村広太</p> <p>電話：0744-22-3051 FAX：0744-24-6866</p> <p>e-mail：surg-1@naramed-u.ac.jp</p>
備考	